

# 愛別小学校グランドデザイン

## 教育目標 『ひらく子』

重点目標

発

自立した一人の人間として 他とともにによりよく生きる  
未来に向け 今を大切に生きる

笑顔、愛と感動のステージ  
愛別小学校

### 教育目標の具体

#### 心を開き

- 『他者を肯定的にとらえる』
  - 豊かな心（共感と社会性）
    - 挨拶・優しさ・素直さ
    - 協力・助け合い・認め合い（寛容性）
  - 自分を大切にできる姿勢
    - 自分の未来に見通しをもつ
    - 健康な体・安全な生活を意識
    - 悩みを相談・解決する
- 『自己』
  - 逞しさ（レジリエンス）
    - あきらめず挑戦する・進んで取り組む
    - 粘り強さ・責任感
    - 自分を鍛える
  - 郷土を愛する心
    - 地域社会と関わり合
    - 学校・地域社会の伝統を大切に

#### 明日を拓く

- 『夢・目標に向かって行動する』
  - コミュニケーション能力
    - 伝える力・聞く力・自己表現力（スポーツ・芸術）
    - 他者との関係を築く力
    - 情報を活用する力
    - 外国語でコミュニケーションがとれる
  - 自ら学ぶ意欲
    - 確かな学力（基礎・基本）
    - 『学校生活が楽しい』
    - 自学自習のすすめ
- 『有用感』
  - めない心組む
  - （体力・心）
  - う姿勢
  - ルールを尊重する気持ち

#### 『何ができるようになる』

- 教育目標の具現へ
- 各教科の資質・能力習得へ

学校経営の  
カリキュラムマネジメント  
学校評価と改善の方策

評価と指導の一体化  
各調査(エビデンス)

学習指導・評価の  
カリキュラムマネジメント  
(単元で・題材で)

『学校経営 10 の指標』  
学校経営の評価と改善

『どのように支援する』  
子どものニーズに合わせ  
一人一人の丁寧な見とりで

『どのように学ぶ』  
授業をデザイン 体験を演出  
一人一人が生きる学級経営で

キャリア教育の視点で  
～夢と希望を  
自主と自律を～

『何を学ぶ』  
愛別小の特色ある教育課程を

#### [チームとしての学校]

「いじめ・不登校」を組織で  
関係機関との連携で  
経営の共有・一貫・継続で  
専門性の向上(研修)で

#### 『何が必要か』

#### [社会に開かれた教育課程]

地域リソースの活用で  
学校運営協議会との協働で  
保護者との協力(生活・安全)で  
小中一貫・連携教育の推進で

#### 学力向上への取組

- 「確かな学力」の育成
  - 知識・技能の確実な定着
  - 思考力・判断力・表現力の伸展
  - 主体的に学ぶ態度の陶冶
- ロードマップに則した「学習指導のカリキュラムマネジメント」
- 情報の視覚化「ICTの活用」
- 研修を柱に授業改善
- 朝学習の活用
  - 「チャレンジ国語・算数」
- 「学習の手引き」の徹底
- 自学自習の取組

#### 体力向上・生活・安全への取組

- チャレンジタイムとスポーツ大会  
を活用した運動の日常化  
「チャレンジラ、チャレンジジャンプ」
- 新体力テスト結果の活用  
「体育の授業の改善」
- 食育・性教育・情報モラル教育
- 望ましい生活習慣の定着  
「家庭学習・規則正しい生活・読書」
- 教育環境の整備
- 危機管理の徹底

#### 「豊かな心」育成の取組

- 『道徳科』指導の充実  
「考え、議論する道徳」の実践と評価
- ボランティア活動の充実
- 全校合唱の推進「心をひとつに」
- 児童会活動の充実  
「縦割り班活動・いじめを許さない取組」
- ボランティア活動、自然体験、  
集団活動の推進
- 教育相談の充実「悩みの解消」
- 朝読書の推進

#### 地域連携の取組

- 幼児センター、中学校との接続
- あいづ校との協力
- 小中一貫・連携教育  
の基盤づくり「授業・行事」
- 社会教育事業への参加  
アイベットバンド、音楽発表会
- 愛別町連携教育推進委員会  
『新 愛×愛プラン』
- 保護者との協働「理解と共有」
- 適切な情報提供「説明責任」
- コミュニティ・スクールとして機能  
「経営のカリキュラムマネジメント」

全ての教育活動で（教科等横断的な視点で）

道徳教育の視点 ○教育目標の具現に向け「よりよく生きる」ための基盤 ○道徳教育推進教師を柱に指導体制を充実  
特別支援教育の視点 ○「個別の支援計画」で連携、「個別の指導計画」で協力 ○コーディネーターを柱に子どものニーズに即した学校体制を構築

キャリア教育の視点 ○自己有用感（自己理解） ○自己管理能力 ○社会形成能力の基盤 ○人間関係形成能力  
■中学校への接続 ■言語能力と情報活用能力（情報モラル含）の基盤 □課題解決能力とキャリア・プランニング能力の基盤

#### 教師のアプローチ

『主体的・対話的で  
深い学び』を軸に

言語活動を充実  
させながら

#### 子どもの学びの質を上げる指導

- 褒める・励ます・具体的に示す
- 最後まで頑張らせる場の設定
- 「学ぶ意味・意義」を指導
- 「学ぶ楽しさ」を演出
- 自ら創意・工夫する場の設定

#### 自分の集団を大切にする指導

- あいさつの励行
- いじめを許さない取組
- 地域社会とふれあう場の設定
- 仲間と協力する場の設定

#### 確かな学力、健やかな体づくり

- 「分かる授業」の実践
- 語彙を増やし表現力を育成
- 自分を表現する場の設定
- 仲間と話し合う場の設定
- 健康・安全を促す取組
- 読書指導の推進

□多種多様な体験活動～保護者、地域社会と連携・協働